



### 創作平凡 (二)

帝劇を見て来た「船」を過ぎて行つた  
ナシター」のラストのシー  
ンにこんなのがあつたのをやはらかい砂を踏んで家へ  
思ひ出して、力一杯「帰つて行つた」  
サイドアップか何かを歌「可哀さうな人達さ」  
つて見たいと思つたがハツ  
と気がついて、急に「マルク」をさへこめて彼はさうつ  
と「ボーイ」だつた自分を考へて  
「世間知らずの坊つちやん  
が——へん、氣障な野郎だ  
その次の日、今日は漁師  
たちと話をしようと思つた  
起さぬけに濱へ出て見た  
漁師の姿も二年前と一寸  
も變つてゐなかつた。みん  
な赤銅のやうな色をして、  
中には素裸の者さへゐる、今度は高港工事に働  
た。さて、話をしようと思つてゐる労働者たちを見付  
つても何から話して上げて、彼はこの人達と話を  
いのか見當がつかなくつた。彼と同じ年位の者が二人  
し、それに彼等は始終忙が、彼と同じ年位の者が二人  
し、さうに立ち働いて来て、石に腰を下して休んでゐる  
の、變に自分達に近づいてのを見つけて近づいて行つ  
来る色の生白く一目でそれだ  
とわかる都會別れのしたお「今日は、良いお天気です  
坊つちやんをササシなさい」  
うにじろく、眺めては通り「労働者は二人とも黙つて

このへんな男をジョロロ眺  
めて居た。彼は又續けた  
「朝から晩までさうして働  
いてゐるんですか」  
「あ、さうです。朝から  
晩までさうして居る。一日  
大枚六十銭だ」  
「一人がなげやりな調子で  
さういつた。彼はしめたと  
思つて、胸をときめかせた  
「それじゃ、ハツともろく  
に吸へないやないですか  
上の連中は良い洋服に  
まつて机にすわつてゐるだ  
けで月百圓以上もつてゐ  
るなんて不公平な話ですわ  
ね」  
「そなたつて向ふは學校も  
出てゐるし、偉いんだからし  
ようねえわん」  
「一人がつけ加へた  
「文句でも云つたらそれ  
にめし食ひ上げだ、どう  
にもなねえさ」  
「全く不公平ですわね。働く  
人ほど尊まれたいらるや  
うな世の中にしたくないも  
うな、さう思ひませんか」  
彼は更にこう續けた

選者  
新妻久満夫  
小山田滋  
渡邊何鳴  
高久晚霞  
白木英尾

賞金拾圓 (佳作五篇)

賞金貳拾圓 (入選一篇)

賞金拾圓 (佳作五篇)

平音頭「七夕祭」歌詞募集

歌詞 郷土小唄としてローカルカラー  
の豊かなるもの

用紙 四百字詰半紙原稿用紙  
篇数 一人一篇限りとする

姓名 住所姓名(或は筆名)は封書の  
みに自署し原稿には絶対附記  
せざることを

宛名 平町田町一六番城新報社「七夕  
祭」係

締切 八月末日  
発表 九月下旬

版権其他  
一切は本  
社所有と  
す。

流れて参りやんした  
父さんごこの國  
船や目高も見えないで  
た目目にぼんやり春の月

夏山雨餘韻  
珠雲 小野務平

翠壁千尋西入東  
碧蘿滴々露珍珠  
跳珠雨去樹猶濕  
雷響遙山雲霧中

△馬關戰爭協和成る  
△元治元 △北北向事變  
△明治三三 △蔚山沖海戰  
△同三七 △三阪の青年團  
紛擾圓滿解決(昭和九)

「さうだ、きつと自轉車で  
逃げたにちがひない」  
「あなたはいつたいたいだた  
つと、店内を見入つた  
(さうもあつたとき、自轉車  
にでも乗つて逃げなさいや  
あんなにすばやく姿をかくて  
せるもんぢやない)」「  
「は、八月の或る晩の事  
といふかんが、さうだが、  
かたが自轉車で飛ま  
からともなくあたりにうか  
はつたものがあつて、實は  
その男を探してゐるんです  
「さうだ、きつと自轉車で  
逃げたにちがひない」



誰が殺したか  
今野賢三作  
開造 啓齋  
第二の殺人(全五)

花村刑事は、村田自轉車  
が自轉車を借りて行つた  
店前に立ち止まると、じ  
つと、店内を見入つた  
(さうもあつたとき、自轉車  
にでも乗つて逃げなさいや  
あんなにすばやく姿をかくて  
せるもんぢやない)」「  
「は、八月の或る晩の事  
といふかんが、さうだが、  
かたが自轉車で飛ま  
からともなくあたりにうか  
はつたものがあつて、實は  
その男を探してゐるんです  
「さうだ、きつと自轉車で  
逃げたにちがひない」

**大出賣**  
自昭和十年八月一日  
至 同 八月末日  
至 同 八月末日

**ラツキー受信機**  
至 同 八月末日

**第一質品**  
番八六二話電  
**平牛乳舎**  
平町・九品寺前

**良田廉賣に勝る商略なし**  
磐城セント特約代理店  
金物問屋  
和洋銅物

**磐城國平町五丁目**  
電話九番 九九番  
振替貯金口座東京一〇九五六番

**確實敏捷はの生命なり**

**余織田材木商店**  
電話平四六〇番

**精神科**  
脳脊髄病科  
神經病科

郡山脳病院  
郡山市外大槻村針生  
電話九二五番  
院長 金森五郎

入院隨時

**胃腸病**  
胃腸病科  
皮膚科

院醫科性胃腸村松  
(番七〇一電町町平)

**高柳耳鼻喉科**  
平町駅前(電三三六)  
醫學博士 高柳博明

**入阿部材木店**  
阿部好利  
電話四九四番

**開店**  
御家庭御台所の御手傳へ  
何でも安く揃へます。

**上寶來屋商店**  
電話平四六〇番

**科外 内臓外科**  
レントゲン線  
醫學博士 諸橋鐵彌  
新川町二七(電四六四)

**ポニイ**  
活動攝影機 ¥18.00  
活動映寫機 ¥17.00

**西村屋藥舖**  
平二・電三

**石炭** 一〇〇%サーヴ井ス  
時節柄ゲンゼン値下り!

**阿部石炭商店**  
電話三七七番

**貸切の御用命は是非**  
電話二一七番へ

**ルマ○ルヒ 魚凍**  
國は日本。凍魚はヒノマル

**平製氷株式會社**  
電話六三三・八二二話電

**關彰商店平支店**  
電話六三三

**日本石油株式會社特約店**

